



各ブロックから推薦された役員たちが集まって、学習の企画を考えたり、情報の共有や問題点の改善に向けて話し合ったりしているのが役員会議なんだね。

7月1日(土)千葉聴覚障害者センターにて、役員会議が開催されました。

手話を考えるフォーラム第2分科会を、今年も県サ連が企画します。交流の輪を広げて、手話を満喫しよう！！詳しくは(社福法人)千葉県聴覚障害者協会発行のみみしお7月号をお楽しみに！

役員会議は4時間！ともあれ、「こんなにも地域による違いがあるんだということがわかった。」という声もありました。そこからまた、視野や考え方も広がってサークル活動の発展に繋がりますように…

## 令和5年度第一回役員会

### 新年度役員

会長:外口《東総》 ※補佐:小林《東総》

副会長:岩淵《総武》、塚田《中央》

事務局長:尾崎《総武》

会計:笹川《北総》、鈴木《北総・兼任》

ブロック事務局:中村(・大當)《中央》、

濱田《東総》、面来《総武》、鈴木《北総・兼任》

## デフスポーツ・サポーター募集のお知らせ

デフスポーツの競技ルールは通常のスポーツとほぼ同じ。フラッシュやフラッグで音の代わりに視覚で伝えたり、情報保障には手話言語が使用されたり。同じハンデ同志での競い合いは万国共通で熱い！2025年東京デフリンピックが待ち遠しいですね。

☆聞こえない子供たちの夢や希望、共生社会の一役を担うデフアスリートを応援しよう！

聞こえないアスリートの今…

- 【デフリンピック】の認知度が低くて、せっかく日本代表選手に選ばれても会社の休みがもらえない…
- 日本代表に選ばれたけど渡航費が捻出できずに断念…
- 練習費用のために仕事を増やしたいけど、練習量との両立が困難で続けられない…

そんなデフスポーツアスリートを支援する「デフスポーツ・サポーター」は、全日本ろうあ連盟で募集中！  
※お問い合わせは千葉県聴覚障害者協会へ  
FAX043-308-5562 TEL043-308-6372



## サークル紹介

手話サークルかしわの会は、昭和50年に柏市の手話講習会を卒業した受講生たちが立ちあげました。令和7年で50周年になります。偶然にもデフリンピックが日本で開かれる年ですね。昭和49年に発足した柏市聴覚障害者協会(発足当時の名前は柏市ろう者福祉会)と共に、現在も活動を続けています。



長い活動の間に、ろう者自身から「手話はろう者の言語だ!」という声上がり、ろう者の自然な手話「日本手話」を学んでいこう、ろう者と同じように声を出さずに表現していこうという方針で現在に至ります。声を出すとどうしても日本語に引っ張られがちなところを少しでもろう者の自然な手話や口形に近づきたいという想いからです。

かしわの会は昼の部  
夜の部があります。

それぞれの例会では、  
手話の学習会ではなく、聴覚障害者と共に交流の中から学ぼうといういろいろな企画をしています。



例会中貼ってある声禁止マーク

特集7号  
かしわの会  
の巻~♪



昼の部では会員によるスピーチや柏市の出前講座「フレイル予防」や防災講座を取り入れています。スピーチは、ろう者も聴者もいろいろ質問をして話が盛り上がります。夜の部では都道府県カルタを使ったゲームやそこからご当地名物などの話題に発展するようなお楽しみ中心の企画をしており、参加者の仕事疲れも吹き飛びます。出身地は北海道から九州まで幅広く、お雑煮一つとってもいろいろな違いがあります。

例会以外の活動として、柏市民活動フェスタ、ラコルタ柏フェスティバル、手話まつりなど、柏市聴覚障害者協会と一緒に活動しています。



100名近くいた会員もコロナ禍で60名程に減りましたが、最近少しずつ増えており大学生など若い方も入会するようになりました。聴覚障害者が主人公のドラマやろう者が発信するYouTubeなどのおかげで、手話に興味を持ち入会する方もいます。会員の入会のきっかけもその時代を反映しているようですね。

活動場所:ラコルタ柏(旧柏市教育福祉会館)

昼の部 毎週火曜日10:00~12:00

夜の部 毎週木曜日18:30~20:30

第2回役員会予定(9月23日@千葉聴覚障害者センター) 総会時期について、後援会について 他予定

県サ連ホームページ <http://www.kensaren.sakura.ne.jp/>

発行:千葉県手話サークル連絡協議会 責任者:外口晴久